

# ペール缶は SDGsの実現に最適な産業容器です

## 『 鋼製ペールとSDGs 』

ペール缶各社は、安全で高品質な鋼製ペール缶の安定供給を通じ、循環型社会の形成、資源の有効利用、環境保全に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ドラム缶工業会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 1. 危険物用容器として最適なペール缶(safety)

- 産業用の多種多様な危険物を収納できます
  - 潤滑油、酸、アルカリ、化学薬品、農薬、また液体だけでなく固体も収納できます。
- 「国連勧告決議」に基づき各種国内法令に適合、陸上輸送だけでなく海上・航空輸送が可能です
  - 国内、海外で使用できます。
- 一人で持ち運びできる安全な容器です
  - 容器用に開発された表面処理鋼板を製缶工程で堅牢な形状に加工。
  - 角がない円筒形、取っ手を装着し持ちやすい、エッジ部をカーブ加工し切創を防止。



- 国連勧告決議: 国連/危険物等海上輸送国際基準検討会  
UN/SCETDG: Sub-Committee of Experts on the Transport of Dangerous Goods
- 国内規格 JIS: Japanese Industrial Standards
- 国内法規: 消防庁（陸上輸送）、国土交通省（海上・航空輸送）の各法令

## 2. 環境に優しいペール缶(reduce)



- 単一包装容器として取り扱いができ、外装は不要です
- 容器の外面に繊細な印刷ができます
  - 内容物名称や、危険物名称、取り扱い注意事項を、外面印刷により、鮮明に表示できます。
  - 美しい外観意匠性を持たせたり、キャラクターを印刷しているペール缶もあります。
- 場所を取らないテーパータイプ
  - テーパータイプのペール缶は積み重ねが可能です。
  - 使用前の保管スペースが少なく、輸送効率に優れ、エネルギー効率の改善に繋がります。



### 3. リサイクルされるペール缶(recycle)

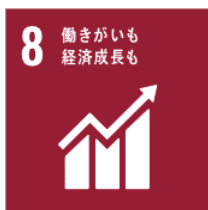
#### □ 色々な用途にリユース（再利用）できます

- 堅牢な容器であることから、使用後の残渣(ざんさ)を適正に洗浄処理することで、以下のような多様な再利用が可能です。
- 危険性の低い液体や粉末の簡易運搬容器としてや、野球やテニスなどのボール入れ、おもちゃ入れ、ゴミ箱など、容器としての再利用が最も多く見られます。
- 観葉植物用のプランターや、椅子などのインテリアとしても再利用されています。
- ジャガイモやニンジンなどの野菜の販売用に利用される例もあります。
- 非常時持ち出し品を収納する防災缶としてや、また災害復旧時の土嚢(どのお)作製の作業用資材として活用されることもあります。



#### □ 最後は鉄スクラップとして再資源化しリサイクル（再生利用）されます

- 使用後はスクラップ回収され、製鉄原料に再資源化されてリサイクルされます。



## 4. ペール缶は社会と共生しています ＜工業会の活動と各社の取り組み＞



### □ 開発から製造まで一貫して環境保全に貢献します

- ペール缶は人々の暮らしに欠かせない基礎産業品（エッセンシャルビジネス）であり、社会生活を支えるサプライチェーンに貢献しています。
- 製造各社はドラム缶工業会に所属し、環境への影響を最小限に抑えた製品開発や、製造工程における環境負荷を低減する設備投資、操業技術の改善により環境保全に貢献しています。
- ドラム缶工業会は国際組織（ICDM、AOSD）の一員として、国際交流、情報交換・共有を図り、環境保全の更なる向上に努めています。

○ 国際鋼製ドラム製造業者連合会 ICDM : International Confederation of Drum Manufacturers

○ アジア・オセアニア鋼製ドラム製造業者協会 AOSD : Association of Asia-Oceanic Steel Drum Manufacturers

- 環境への影響を最小限に抑えた製品開発、製造工程における環境負荷低減のための設備投資、操業技術の改善、それらを実現する従業員教育により環境保全に貢献しています。

## 工業会と各社の取り組み



労働災害の情報を相互に共有し、類似災害を防止する具体的な措置を実施しています。

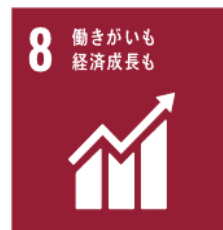


ISO 9001を認証取得し、従業員教育を計画的に実施しています。



ISO 14001を認証取得し、省エネルギー活動を推進しています。

## 工業会と各社の取り組み



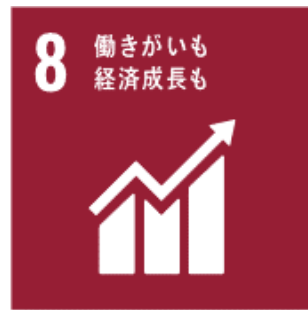
従業員の能力向上に、研修の受講など積極的に取り組んでいます。



技術革新に不可欠な産業容器の安定供給に努めています。



ISO 14001を認証取得し、廃棄物の適正な処理、化学物質の管理に取り組んでいます。地元密着・地域志向として地元採用を積極的に実施しています。



ドラム缶工業会パール委員会

(株)ジャパンペール

新邦工業(株)

(株)長尾製缶所

(株)前田製作所